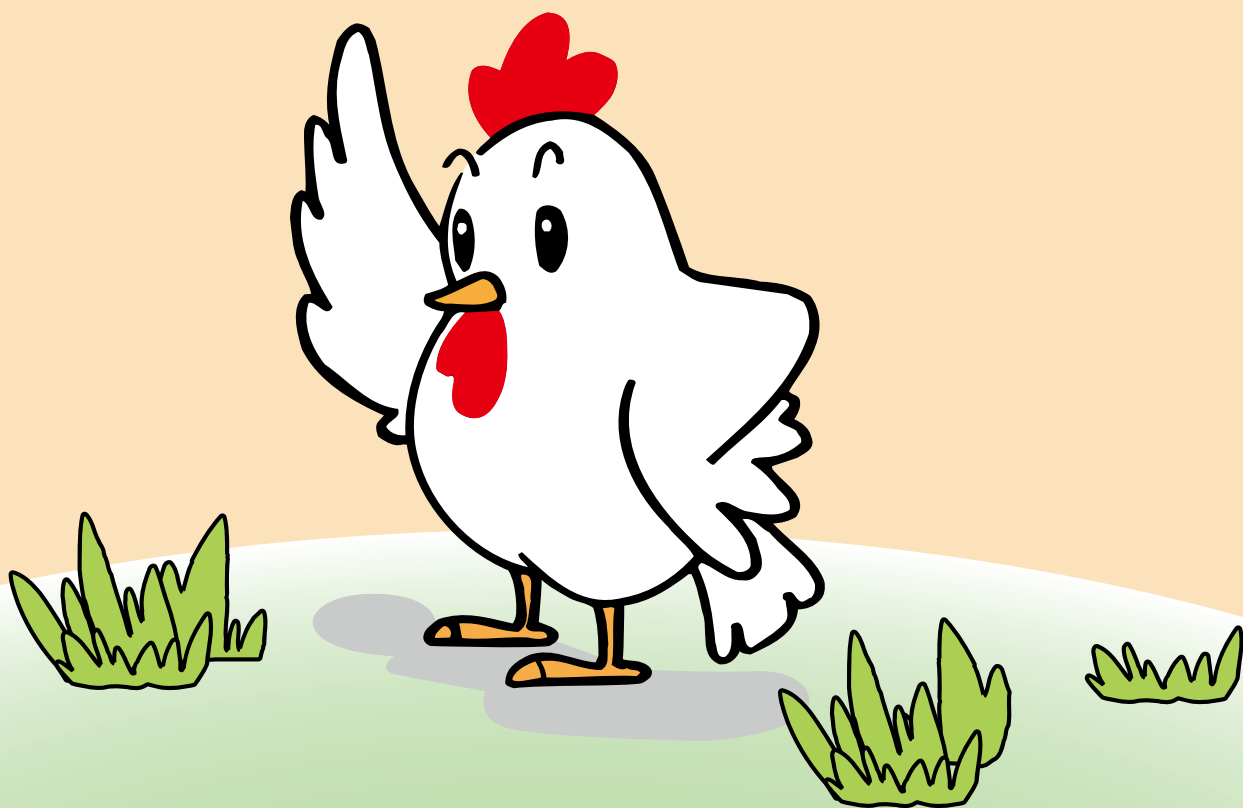


鳥インフルエンザ



鳥取県・社団法人鳥取県畜産推進機構

I 鳥インフルエンザについて

Q1 高病原性鳥インフルエンザとはどんな病気ですか？

鳥インフルエンザとは、鳥類がA型インフルエンザウイルスに感染して起こる病気です。A型インフルエンザウイルスに感染して発病する鳥類は、鶏や七面鳥等が主で、野鳥での発病はまれです。鳥類に感染するA型インフルエンザウイルスを総称して鳥インフルエンザウイルスといいます。「高病原性」という表現は、鳥に対する高病原性を示し、人に対する病原性を示したものではありません。

(人への感染については、Q6を参照してください。)

Q2 人のインフルエンザとどう違うのですか？

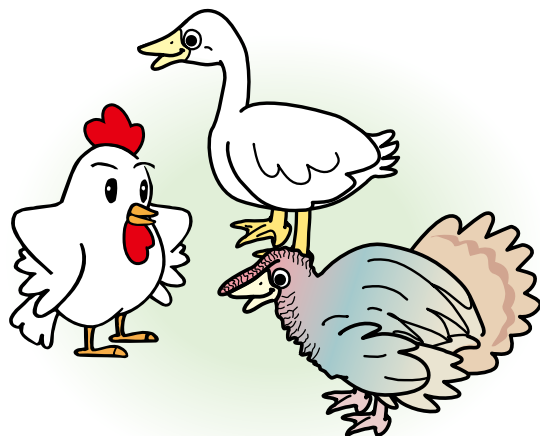
人のインフルエンザの原因になるウイルス（人インフルエンザウイルス）と、鳥インフルエンザの原因になるウイルス（鳥インフルエンザウイルス）では、感染の対象となる動物（宿主）が異なります。このため、鳥インフルエンザウイルスが人に感染することは通常ありません。

(人への感染については、Q6を参照してください。)

Q3 どんな動物が鳥インフルエンザにかかりますか？

鳥インフルエンザは鶏の他にも、色々な種類の鳥に感染することが知られていますが、ほ乳類への感染はあまり見られません。これは、ウイルスへの適合性が鳥と他の動物では違うためです。家きん類

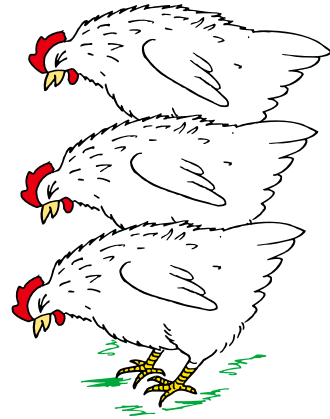
(肉や卵などを利用する目的や愛がんに飼育されている鳥類)の中には、特に感染しやすい種類(鶏、アヒル、七面鳥など)があることが知られています。



Q4 鶏が高病原性鳥インフルエンザにかかったらどんな症状を示しますか？

主な症状は、元気がなくなったり、食欲などの低下、産卵しなくなる、奇声、下痢、麻痺などで、とさか・顔面などの腫れやチアノーゼ（皮膚や粘膜が青紫色になった状態）、脚のむくみや皮下出血などの病変が報告されています。

高病原性鳥インフルエンザの症状は感染したウイルスが持っている病原性の強さ、他の病原体との混合感染、鶏舎内外の環境要因などによって様々です。病原性が強いウイルスの場合には、鶏は短期間に大量に死亡しますが、明瞭な症状や病変を示さない例もあります。



Q5 鳥のあいだでの感染経路はわかっていますか？

汚染された糞の吸引や、えさ、水などを介して腸管や呼吸器に感染することが知られています。

生きた動物の輸出入や、渡り鳥などにより国境を越え、遠くまでウイルスが運ばれる可能性が指摘されていますが、調査が難しく、現時点では感染経路として特定するだけの十分な情報がありません。



Ⅱ 鳥インフルエンザと人について

Q6 鳥インフルエンザウイルスが人に感染することはありますか？

人が鳥インフルエンザウイルスに感染する危険性は、鳥に比べ極めて低いと考えられています。これは、ウイルスへの適合性が鳥と人では違うためです。

人への感染事例については、香港やインドネシアなどで、感染した家きんと密接に接触することによる感染が報告されています。これらの国では、店頭で生きた鶏が売られていたり、家庭の裏庭で鶏が放し飼いされるなど、日常的に鳥との接触があります。ここで、日常的に鳥インフルエンザにかかった鳥の羽や粉末状になった糞を吸い込んだり、その鳥の糞や内臓に触れて、ウイルスに汚染された手から鼻へウイルスが入るなど、人の体内に大量のウイルスが入ってしまった場合に、ごくまれに感染すると考えられています。

日本では、この病気にかかった鶏の処分や施設等の消毒などは徹底的に行っているため、通常的生活では病気の鳥と接触したり、糞を吸い込んだりするようなことはありません。そのため、人が鳥インフルエンザにかかる可能性は極めて低いと考えられます。

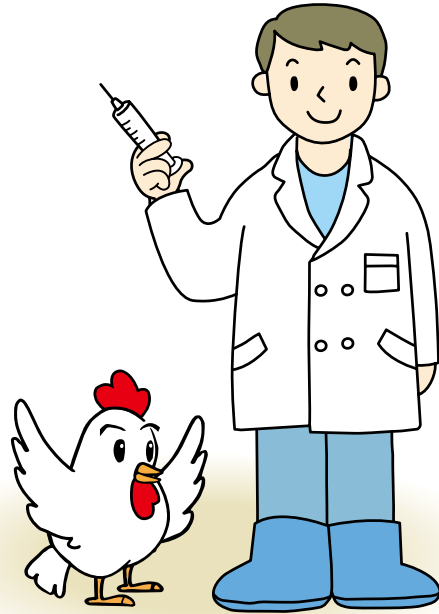


Q7 ワクチン接種などの、人の鳥インフルエンザ感染に対する予防法はありますか？

Q6で説明したように、人が鳥インフルエンザ感染することはほとんどありません。

現在のところ、鳥インフルエンザそのものに有効な人のワクチンはありません。現在世界中で研究、開発が行われており、日本でもベトナムで分離されたウイルスをもとにワクチンが開発され、臨床試験が行われています。

日常生活の中で、鳥インフルエンザに対する特別な予防を行う必要はありませんが、平常から動物との接触後に手洗い、うがいなどを行うことが大切です。



Q8 人の鳥インフルエンザ感染に対する治療法はありますか？

Q6で説明したように、人が鳥インフルエンザに感染することはほとんどありません。

ヒトのA型インフルエンザの治療に用いられている抗インフルエンザウイルス薬が、鳥インフルエンザに効果があるといわれています。しかし、鳥インフルエンザの治療に使用した経験が限られているため、その効果の程度は未だよく分かっていません。

Q9 新型インフルエンザのこについて教えてください？

通常、人インフルエンザウイルスは人から人へ、鳥インフルエンザは鳥から鳥へと、同種の間で感染するものです。

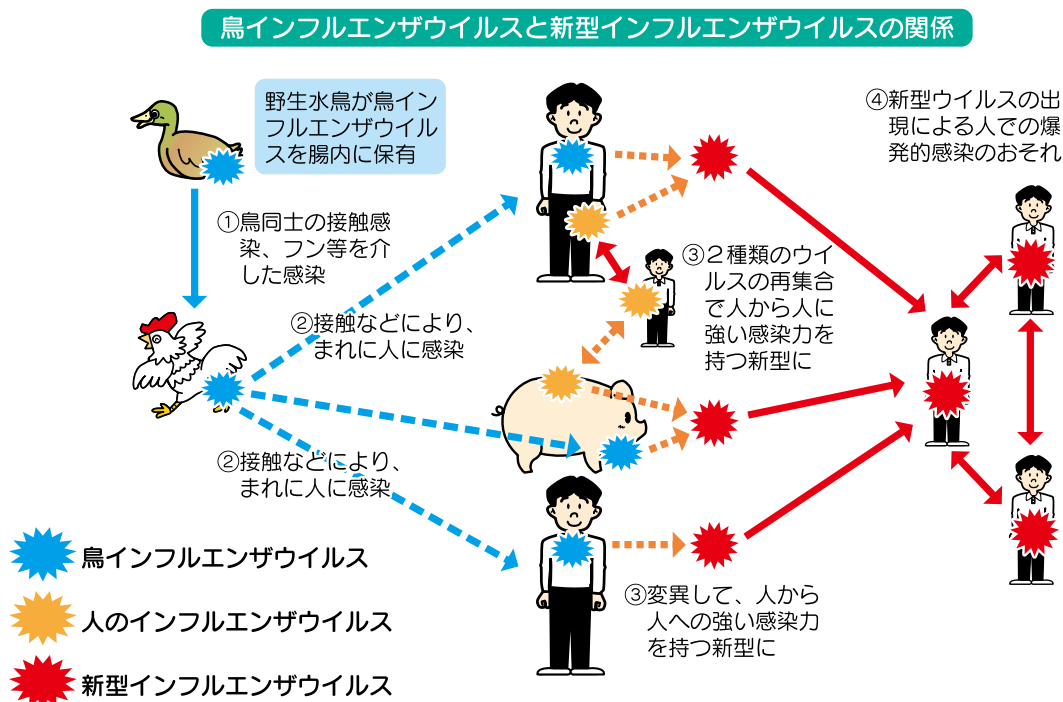
しかし、インフルエンザウイルスの性質が変わる（変異する）ことによって、これまでに、人に感染しなかった、鳥インフルエンザウイルスが、人へ感染するようになり、さらには人から人へ感染するようになります。この変異したインフルエンザウイルスのことを新型インフルエンザウイルスといいます。

Q10 鳥インフルエンザと新型インフルエンザとはどのような関連があるのですか？

鳥インフルエンザウイルスが新型インフルエンザになるには、2つの仕組みがあります。

ひとつは、鳥インフルエンザウイルスが人の体内で変異し、人から人へ感染する新型ウイルスになるものです。

もうひとつは、人や豚に、人のインフルエンザウイルスと鳥インフルエンザウイルスが同時に感染し、それぞれが混ざり合い、人から人へ感染する新型ウイルスになることです。



Ⅲ 鶏肉や鶏卵について

Q11 鶏肉や鶏卵を食べて感染することはありますか？

鶏肉や鶏卵を食べて、人が鳥インフルエンザウイルスに感染することは、世界的に報告されていません。

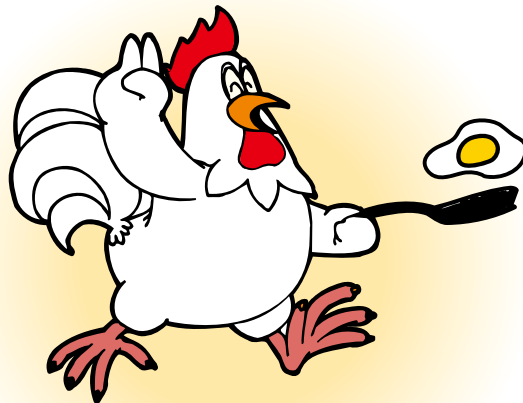
鳥インフルエンザウイルスは、加熱すれば感染性がなくなります。万一食品中にウイルスがあったとしても、食品を十分に加熱して食べれば感染の心配はありません。

また、鳥インフルエンザウイルスは酸に弱く、仮にウイルスに汚染された卵を生で食べたとしても、胃酸で死んでしまうと考えられます。

さらに、人と鳥では、ウイルスへの適合性が異なるため、感染の危険性は極めて低いとされています。

鶏卵は、国内では、生で食べることを考えて安全に生産されていますが、不安な方や体調の悪い方は、食品全体が70℃以上になるように加熱することをおすすめします。

鶏肉についても十分加熱することをおすすめします。未加熱または加熱不十分なままで食べることは、食中毒を予防する観点からもおすすめできません。目安として、鶏肉にピンク色の部分がなくなるまで加熱するとよいでしょう。



IV 飼育している鳥について

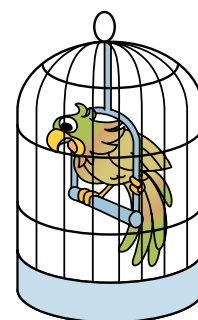
Q12 家庭や学校で鳥を飼っている場合、気を付けることはありますか？

鳥を飼うときは次のことに気を付けてください。

1. エサ箱や水飲み場に野鳥を近づけないようにしましょう。

《例えば》

- エサ箱や水飲み場は飼育小屋内または室内に置く。
- エサを飼育小屋の外にこぼさない。
- エサや水はこまめに取り替える
- 水は水道水を与えるようにし、野鳥が飛来する河川や池などの水は与えない。



2. 野鳥との接触を避けるため、冬の間は庭や池での放し飼いはやめ、飼育小屋内で飼育しましょう。また、野鳥の侵入を防ぐため、飼育小屋の金網などの隙間、破れをネット等でふさぎましょう。

3. 鳥を飼っている場所はこまめに掃除し、消毒を行いましょう。飼育器具（給水容器、エサ箱等）も定期的に消毒を行ってください。

（消毒の方法はQ15を参照してください。）

4. 飼育小屋内は専用の靴（長靴など）に履き替えましょう。飼育小屋の出入り口には、消毒薬を入れた容器を設置し、ブラシを併用して、靴底などをしっかり消毒しましょう。

5. 口移してエサを与えるのはやめましょう。

6. 鳥の世話をした後は必ず手を洗い、うがいをしましょう。

7. 鳥の健康観察を行い、異常を認めた場合は、その鳥に素手で触ったり、土に埋めたりせずに、速やかに最寄りの家畜保健衛生所又は総合事務所にご相談下さい。

《異常とは》

- ア 連続して死亡する。
- イ 一度に複数羽が死亡する。
- ウ 複数羽が元気食欲がなくうずくまっている。
- エ 奇声を発する。 など

※鳥は生き物ですから、いつかは死んでしまいます。そして、その原因も様々ですから、鳥が1羽死んだからといって直ちに鳥インフルエンザを疑う必要はありません。

(参考)

健康観察表(例)

月 日() 時 分 観察 観察者 _____

鳥の種類・名前: _____

観察項目	結果	ポイント
元 気	ある・ない	うずくまり
とさかの状態	よい・悪い	腫れる・赤紫色
羽の状態	よい・悪い	羽が逆立つ
食 欲	ある・ない	餌を残す
呼吸の状態	普通・悪い	ゼーゼー音、咳、くしゃみ
糞の状態	普通・悪い	下 痢

V 野鳥について

Q13 家の近くに野鳥が飛んできますが、大丈夫でしょうか？

鳥インフルエンザは、多くの種類の鳥類に感染しますが、世界的に見ても、野鳥から人へ鳥インフルエンザが感染したという報告は、これまでにありません。

庭の餌台に来る小鳥、川や池のカモ、ベランダのハト、ゴミ置き場のカラス、軒先のツバメなど野鳥は身近にいますが、普通に人と野鳥が接している限り、感染につながる大量のウイルスを取り込むことは考えられません。

庭やベランダに餌台を置いて野鳥を招くことも、心配はありません。ただし、鳥たちの健康のためにも、餌の食べ残しやフン、水などが溜まったままにならないよう、清潔に管理しましょう。特に、お皿型の餌台は、フンや水がたまりやすく、そのまま放置しておくといろいろな細菌が増えてしまい、それを使った野鳥が感染症で死んでしまうことがあります。

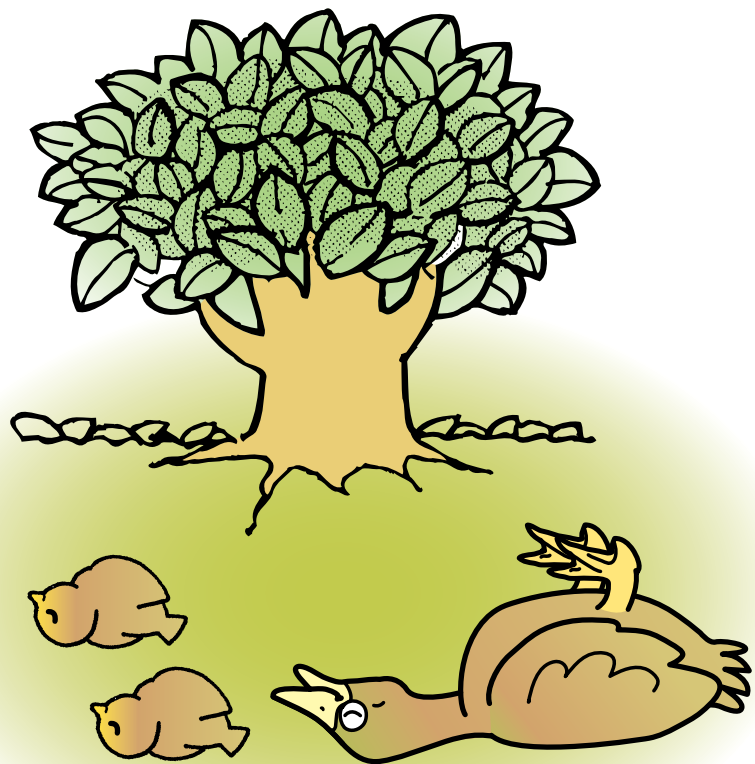
野鳥との接触は鳥インフルエンザ以外の病気に関する心配もありますので、接触後や掃除の後は石けんで手を洗い、うがいをしてください。

Q14 野鳥が死んでいるのを見つけた場合はどうすればよいですか？

野鳥も様々な原因で死にます。飼われている鳥と違って、電線に触れて感電死したり、エサが取れずに衰弱したり、強い寒波というような環境の変化に耐えられずに死んでしまうこともあります。これは自然の中で起こる普通のことですから、野鳥の死体を発見したからといって、すぐに鳥インフルエンザを疑う必要はありません。

しかし、複数の鳥が死んでいるなど、周辺の状況から異常と考えられる場合には、最寄りの総合事務所に御相談ください。

野鳥が死んだ場合には、鳥インフルエンザウイルスだけでなく、様々なウイルスや細菌、寄生虫が人に感染するのを防ぐことも必要です。野鳥が死んでいるのを見つけたときは、死んだ鳥を素手で直接触らず、ビニール袋に入れてきちんと封をした上、一般廃棄物として処分するか、埋めていただいても構いません。



V その他

Q15 どんな消毒薬が有効ですか？

インフルエンザウイルスは壊れやすい膜で覆われています。このため、消毒用アルコール、逆性石けん、消石灰、次亜塩素酸ナトリウム液などの多くの消毒薬が有効です。家庭にある塩素系漂白剤なども有効です。

外の鳥小屋で飼育している場合、小屋周辺の地面や清掃した糞の消毒には、消石灰（畑の土壌改良や、校庭のライン引きに使用するもの）を周辺に撒くことが有効です。

なお、逆性石けんは手指の消毒にも使用できます。

1. 一般的な消毒方法

(1) 塩化ベンザルコニウム（一般に「逆性石けん」と呼ばれています。）

購入先 一般の薬局等で販売されています。

使用方法 200～500倍（200倍…水20リットルに消毒薬100ccを加える。）
に薄め、噴霧器、ジョウロ等で、鳥小屋全体にかける。

(2) 消石灰

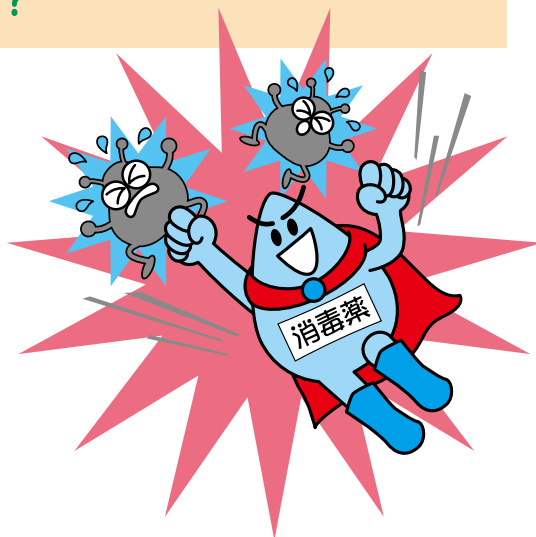
購入先 農協、農業資材販売店、ホームセンターなどで販売されています。

使用方法 小屋周辺の地面にまいたり、糞にふりかける。

2. 注意点

(1) 消毒は天候の良い日を選び、適宜実施するよう心がけてください。

(2) 消毒の際は手袋等を使用し、使用説明書を必ず確認してください。



Q16 畑に肥料として鶏糞をまきますが、鶏糞によって人に感染することはありますか？

鳥インフルエンザの疑いのあるものは流通しませんので、市販されている鶏糞によって、感染する心配はありません。

発生農場の鶏糞は移動制限の対象であり、これらが市場に出回ることはありません。万が一、直前に疑い農場から出荷されていた場合であっても、さかのぼり調査によって回収します。

Q17 鳥用のワクチンがありますか？

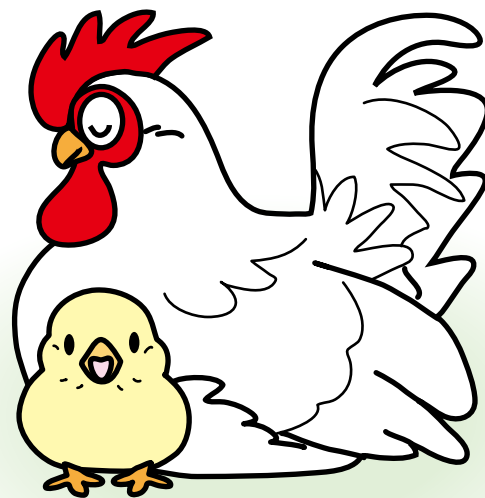
海外では鳥用のワクチンを使用している国もありますが、日本を含め世界の多くの国ではワクチンを使用せずに、殺処分による防疫措置が採られています。万が一の場合のみ、鳥インフルエンザワクチンを使用することとなっていますが、その時は国の監視下で行うことになっており、それ以外での使用は法律（家畜伝染病予防法）違反となります。

なお、国は発生が拡大し、摘発淘汰だけでは防疫不能となった場合に備え、輸入ワクチンを備蓄しており、更に国産ワクチンの開発を進めています。

Q18 鳥インフルエンザが発生している国への旅行、あるいは日本国内での発生地への旅行は安全ですか？

密接な感染鳥との接触が感染の原因と考えられており、現段階では鳥インフルエンザウイルスの発生を理由に発生国への渡航を自粛する必要はありません。

また、国内の旅行も同様に、鳥インフルエンザウイルスの発生を理由にその土地への旅行を自粛する必要はありません。



鳥インフルエンザについての相談窓口、県の関係機関

通常時(県内で鳥インフルエンザが発生していない時)の相談窓口

■家さん及び発生農場の防疫措置について

県庁農林水産部畜産課	電話 0857-26-7286
鳥取家畜保健衛生所	電話 0857-53-2240
倉吉家畜保健衛生所	電話 0858-26-3341
西部家畜保健衛生所	電話 0859-62-0140

■人の健康に関することについて

県庁福祉保健部健康政策課	電話 0857-26-7153
東部総合事務所福祉保健局健康支援課	電話 0857-22-5694
中部総合事務所福祉保健局健康支援課	電話 0858-23-3145
西部総合事務所福祉保健局健康支援課	電話 0859-31-9317

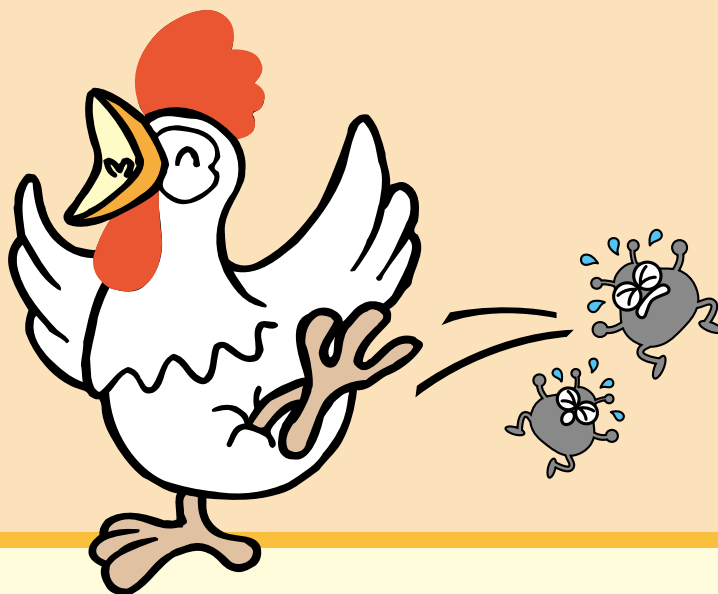
■野鳥、愛玩鳥、食の安全について

県庁生活環境部公園自然課	電話 0857-26-7872
東部総合事務所生活環境局生活安全課	電話 0857-20-3675
中部総合事務所生活環境局生活安全課	電話 0858-23-3149
西部総合事務所生活環境局生活安全課	電話 0859-31-9320
県庁生活環境部くらしの安心推進課	電話 0857-26-7284
東部総合事務所生活環境局生活安全課	電話 0857-20-3677
中部総合事務所生活環境局生活安全課	電話 0858-23-3117
西部総合事務所生活環境局生活安全課	電話 0859-31-9321

発生時(県内で鳥インフルエンザが発生中)の一般相談窓口

県庁総務部県民課	電話 0800-200-3709 (フリーアクセス) 電話 0857-26-7025・7026
東部総合事務所県民局県民課	電話 0857-20-3656
八頭総合事務所県民局企画県民課	電話 0858-72-3968
中部総合事務所県民局県民課	電話 0858-23-3983
西部総合事務所県民局県民課	電話 0859-31-9633
日野総合事務所県民局県民課	電話 0859-72-2083

※フリーアクセスの通話料金は県が負担いたします。 月～金の8:30～17:15



鳥インフルエンザ Q&A (平成22年12月)

次のホームページを参考としました

厚生労働省

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou02/index.html>

環境省

http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/index.html

(独)動物衛生研究所

<http://niah.naro.affrc.go.jp/disease/poultry/toriinfluqa.html>

(財)日本野鳥の会

<http://www.wbsj.org/index.html>

発行：(社)鳥取県畜産推進機構
鳥取県鳥取市末広温泉町723